



Puzzle



コミュニティ・スクールだより
R4年9月 文責 CS推進員 西川希志子

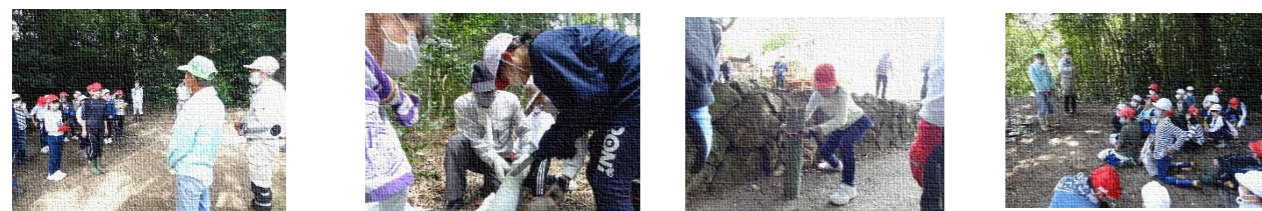


河内小学校

竹炭作り

9月14日(水)、大道山竹炭工房で4年生の児童18名が竹炭作りに挑戦しました。初めに竹炭工房の小田さんから竹炭を作る時は、どんな竹を選んだらいいのかなどの説明を聞いて、みんなで竹を選んで倒していきました。

竹を一定の長さに切り揃えたら、4等分に分け、それぞれの節を一つずつ落としていきました。この学習では、「友達のお手伝い」と言って、みんなで力を合わせて最後までやりきれた事がとても素晴らしかったです。竹炭工房の小田さん・永岡さん・前河内小学校長の高橋先生が温かく見守って下さることに感謝です。ありがとうございました。



入野小学校

稲刈り

8月30日(火)、5年生24名で5月に植えた稲の稲刈りを行いました。少し早い稲刈りとなりましたが、田んぼをお借りしている奥本さんから鎌の持ち方や稲の刈り取り方などを教えてもらい、稲刈りが始まりしました。初めての稲刈りという児童が多く、怖々と刈り取っていましたが、すぐに上手になっていくみんなの様子を見ていた奥本さんからも「最初は全部刈り取れんと思ったけど、どんどん上手になってあつという間に刈り取る、みんなはすごいわ」とやさしい笑顔で褒めて下さいました。

今年もお米のことを教えて下さり、ありがとうございます。



竹林寺探検

9月6日(火)、待ちに待った竹林寺に3年生37名が行きました。竹林寺住職の佐伯さんから、小野篁が作ったといわれている十王像を見せてもらい、普段は入れない所にも案内してもらいました。児童の素朴な質問にもとても分かりやすく答えてもらいました。竹林寺の薄暗いお堂の中で十王像について説明を聞いた児童は、「エンマ大王さんって優しいね。」と話していました。



河内小学校・入野小学校の合同町探検

9月16日(金)に、河内小学校と入野小学校の3年生と一緒に河内町の町探検に行きました。入野地区の入野カルタめぐりから巖島神社へ行きました。巖島神社前で地域の大多和さんから巖島神社は人々の安全を守る為に造られた神社であることや、亀山社叢にある布多都宮八幡神社では、毎年入野小学校の児童が「うらやすの舞」を奉納することなどを聞きました。この後、産湯川神社は小野篁が母の八千代さんから産まれた場所であることを教えていただきました。

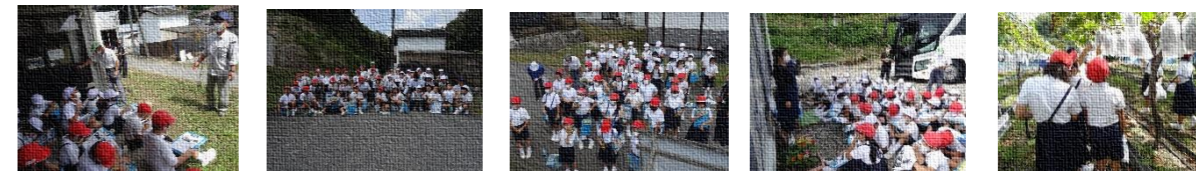


次は、打森地区にある清田塾跡に行きました。清田塾とは寺子屋のように学問を学んだ昔の私塾です。ここでは、東井さんから29年間の歴史の中で、総勢400名の人々が広島県内外から学びに来られていたこと、その中には、県知事になられて各地で活躍された方もいらしたことなどの説明を聞きました。



入野きのこセンターでは、社長の東さんにまいたけの説明をもらった後、まいたけの収穫体験を行いました。児童の中にはまいたけが苦手な子もいましたが、まいたけを自分で収穫した後いただいた「まいたけ入りカレー」は「とっても美味しい!!」と完食しました。

宇山地区では、菊田農園で、ぶどうの収穫体験をしました。25年前に「皆が食べて喜ぶし、もらっても嬉しいから」とお父さんが始められたぶどう作りを娘の菊田さんが受け継がれたのが菊田農園です。こちらで栽培されているぶどうは「慈甘^{じかん}ぶどう」と名付け、慈しみを持って栽培されています。



最後は、椋梨ダムの見学です。ちょうど台風14号が来る前で、ダムの働きの『洪水調節』について特に力を入れて話して下さいました。ダムの底に案内してもらい、児童が疑問に思ったことはすぐに分かりやすく説明して下さいました。



今回の合同町探検では、「河内町のよい所や自慢になることを見つけよう」と出発しました。訪れた場所はもちろん、移動途中でトイレをお借りした入野区民グラウンドや寄りん菜屋など、多くの地域の方々のお世話になりました。地域の皆さんが温かく笑顔で迎えて下さったことも、河内町の自慢になると感じました。たくさんのお心遣い本当にありがとうございました。河内小・入野小の児童はたくさん河内町のよい所や自慢を見つけたようでした。